

先輩職員が語る大分県で働く『魅力』

『楽しみ』はたらく魅力

動物愛護センターで収容動物の健康管理や手術を行いながら、人と動物がより良い関係で暮らすための啓発活動などの業務を行っています。私は人々の生活を守り、正しい知識を普及していくことが飼い主のいない動物の福祉を守ることにつながっていると考えているため、その最前線である動物愛護センターで働けて非常にやりがいを感じています。

公衆衛生獣医師として働くうえで、食肉や水産食品の輸出認定施設を擁していること、イベントや譲渡を積極的に行うことができる動物愛護センターがあること、そして観光資源としての温泉や旅館などが多数あることが、大分県の特徴でもあり利点でもあると思います。臨床・畜産・環境衛生など幅広い分野の知識を活用でき、先進地視察や研修会などにもたくさん参加することができます。新しい分野の業務をすることは大変ですが、自分の知識がどんどん増えて、それをパズルのように組み合わせていくのは楽しいです。

実は県外出身で、就職するまで大分に来たこともなかったので「いつ辞めてもいいや」という気持ちで働き始めました（笑）ですが、思ったより仕事は楽しいし、周りの人も優しいし、気付いたら8年間働けてしまいました。県内のアクティビティを友人や後輩とめぐったり、朝まで飲み明かしたり、旅行に行ったりと、週末も忙しい大分ライフをすごしています。



〈プロフィール〉
所属：大分県動物愛護センター
名前：獣医師 永田 万歩
経歴：H31.4～ 大分県食肉衛生検査所
R5.5 ～ 大分県動物愛護センター



『両立』ではたらく魅力

大分県の最大の特徴は農家さんと獣医師の距離が近いことだと感じます。農林水産部局の仕事で紹介した巡回業務などを中心に、大学や獣医師になって学んだことを農家さんの利益に直結させる事が出来るため、獣医師としてのやりがいを日々感じています。

前職は鹿児島県の子供だったのですが、同じく獣医師である妻の仕事も尊重したいと考えて大分県に転職しました。仕事のやりがい、妻の仕事、子供との時間…二兎も三兎も追うような選択でしたが、獣医師としての能力を発揮しつつ、3人の子供の育児も楽しめている今を思うと、最良の選択だったと感じます！妻と一緒に育児も取得しましたが、県外出身の私にとって、両親のサポートがない中で子育てをしている時に、福利厚生に恵まれた職場はとてもありがたいものでした。



〈プロフィール〉
所属：大分県宇佐家畜保健衛生所
名前：獣医師 池堂 智信
経歴：H28.4～ 南薩農業共済組合（前職）
H31.4～ 玖珠家畜保健衛生所
R5.4 ～ 大分県庁
R7.4 ～ 宇佐家畜保健衛生所

お問合せ先

農林水産部局 農林水産部畜産振興課
TEL:097-506-3678
Mail:a15450@pref.oita.lg.jp

公衆衛生部局 生活環境部食品・生活衛生課
TEL:097-506-3054
Mail:a13910@pref.oita.lg.jp

獣医師免許取得見込みの方を対象に
年4回獣医師採用試験(6月、8月、10月、12月)を実施
試験内容が面接のみ(WEB受験可)です！

大分県獣医師確保特別修学資金 申込受付中

国公立大学生
10万円
※月額給付上限

私立大学生
18万円
※月額給付上限

対象学年：全学年 募集人数：若干名

- 給付条件：大分県内で公務員獣医師または産業動物獣医師として従事
- 従事期間：一定期間従事することで修学資金の返還が不要になります。
月額10万円の場合・・・給付期間の3/2倍(3年間給付で4.5年)従事
月額18万円の場合・・・給付期間の5/3倍(3年間給付で5年)従事

インターンシップ研修



- インターンシップ先は、以下の中から相談に応じて選べます。
 - ・動物愛護センター
 - ・食肉衛生検査所
 - ・保健所
 - ・衛生環境研究センター
 - ・家畜保健衛生所
 - ・農林水産研究指導センター畜産研究部

- 宿泊費・交通費の補助あり！
宿泊費：上限5,000円／日(最大5日間補助)、交通費：半額補助



大分県公務員獣医師の仕事や修学資金・インターンシップの制度について
もっと知りたい人はこちら↓



大分県獣医師紹介



修学資金・インターン情報



衛生環境研究センターinstagram

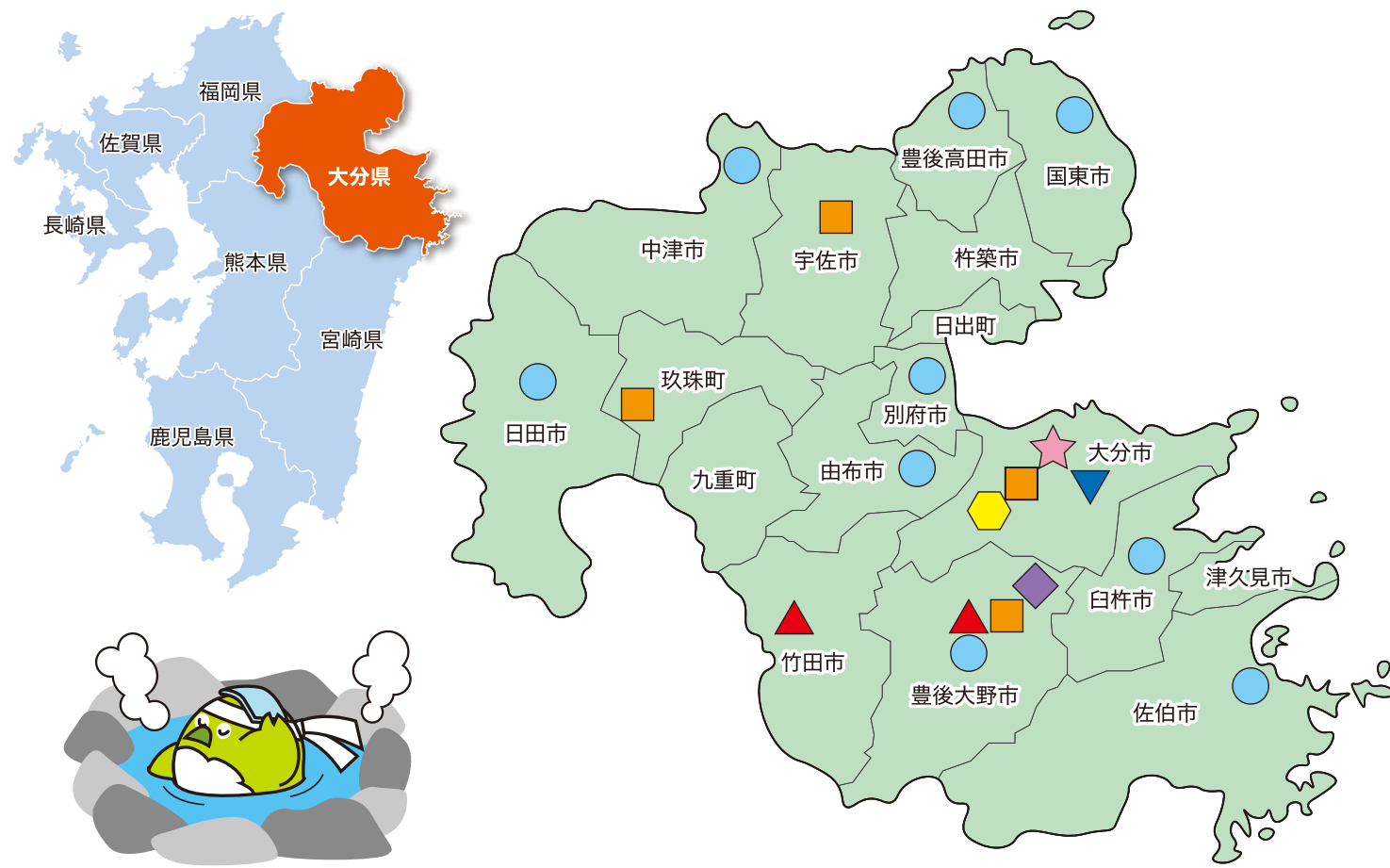


動物愛護センター



日本一のおんせん県おおいた 味力も満載

大分県公務員獣医師の職場



大分県は県中心部から東西南北に高速道路や自動車専用道が伸びているので車通勤が便利！

農林水産部局

★大分県庁
(畜産振興課、畜産技術室)

■家畜保健衛生所(4ヶ所)

生産衛生班

防疫検査班

病性鑑定部
(大分家保のみ)

▲畜産研究部(2ヶ所)

公衆衛生部局

★大分県庁
(食品・生活衛生課)

●動物愛護センター

●保健所・保健部(9ヶ所)

▼衛生環境研究センター

◆食肉衛生検査所

農林水産部局・獣医師の仕事

家畜保健衛生所：生産衛生班・防疫検査班 ～生産者と向き合い畜産を共に育み、共に守る～

畜産農家を巡回しながら、繁殖検診による生産性向上対策や、家畜疾病の検査・診断と発生予防指導などを行っています！

安全な畜産物を生産・供給するため、農場での衛生指導や動物用医薬品の適正使用指導等も実施しています。

特定家畜伝染病（高病原性鳥インフルエンザや豚熱）が発生しないようモニタリングや農家指導をしたり、万が一発生したときの初動防疫作業の準備や訓練等も重要な仕事です。



検査結果説明と改善指導

繁殖検診巡回



HPAIモニタリング採血

豚熱発生に備えた演習

家畜保健衛生所：病性鑑定部 ～家畜疾病を追究するプロフェッショナル～

細菌・ウイルス・病理・生化学の専門的な知識・検査技術をもった職員が、家畜保健衛生所ではできない精密検査を実施して病気の確定診断をしています！



病理検査（切片鏡検）

細菌検査（細菌培養）



ウイルス検査（リアルタイムPCR）

生化学検査（ビタミン抽出）

動物衛生研究部門という国の機関で約半年間専門的な研修を受けたり、研修会や学会に参加・発表する機会も多くあるため、公務員獣医師になってからも専門性を高めることができます。

農林水産研究指導センター畜産研究部 ～新たな技術で畜産の明日を拓く～

優秀な種雄牛を選抜して凍結精液の供給を行ったり、受精卵生産・移植技術や飼養管理・育成技術など畜産に関わる様々な試験研究を行っています！繁殖性改善のような生産者に身近なテーマも取り扱っています。ゲノム情報を使った種雄牛選抜も行ったり、ICT技術の活用もしており、大分県の畜産をリードする部門です。



体内・体外受精卵の作出

種雄牛候補の選抜

種雄牛精液の検査

公衆衛生部局・獣医師の仕事

動物愛護センター ～人と動物、共生社会の実現のために～

大分市と共同で設置した施設で、適正飼養の啓発や狂犬病予防対策、動物取扱業者への指導などの業務を行っています。

保護した犬・猫の健康管理や不妊・去勢手術、トレーニングなどを行って、新たな飼い主へ譲渡します。また、啓発や譲渡促進のためのイベントも開催しています。

動物を通じて命の大切さを学ぶ「命の授業」など、動物愛護教育にも力を入れています。



市やボランティアと共同での犬猫の不妊・去勢手術



収容動物の健康管理

動物愛護の啓発活動

食肉衛生検査所 ～世界を相手に食の安全を守る～

食肉となる牛や豚を一頭ごとに、生体・内臓・枝肉の各段階で目視による検査を実施しています。異常が疑われる場合は、微生物学的・病理学的検査も行います。

対米輸出や対EU輸出をするため、厳しい衛生基準をクリアした数少ない施設です！日本国内に流通する食肉も輸出するものと同じ基準で検査しています。



と畜前生体検査

対米輸出の査察対応



と畜された枝肉等の検査

衛生環境研究センター ～安心・安全な生活環境の確保を目指して～

公衆衛生の維持・発展のため、試験検査及び調査研究を通して、感染症や食中毒の予防、発生に備えた準備及び発生時の迅速な対応をしています。また、感染症や食中毒に関する研修や広報などの情報発信もしています。



検査用の細胞培養

保健所・保健部 ～動物愛護、食品・生活衛生、環境問題、暮らしのすべて～

人の健康に関わる多くの法律の許認可や調査、監視指導を行う業務を担当しています。温泉が多い大分県では公衆浴場のレジオネラ検査も多く実施しています。



食品衛生監視